

会計室

一般会計要求総額 258 百万円
(対前年度 +45.3%)

【平成30年度 予算要求の経営方針】

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、公金の出納及び支出命令等に関する審査・指導を強化し、適正な会計事務の執行に努める。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。

さらに、次期財務会計システム構築に向け、着実に準備を行っていく。

【平成30年度 予算要求の基本的な考え方】

①：新規事業、②：拡充事業

① 会計事務

要求額 258 百万円 (対前年度 +45%)

- ・① 次期財務会計システム基本計画策定事業
- ・① 改元に伴うシステム改修事業
- ・財務会計システム改修事業
- ・会計管理事務

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成30年度に実施することが確定しているものではありません。